



京野菜フェスティバルに出展・参加しました

京都学園大学バイオ環境学部・京都学園大学内学食「ゆう愛」・特産物を考える会

活動場所

京都府・亀岡市

活動目的・背景

亀岡独自の野菜を開発し、特産物となるように、大学と地域農家が連携している。現在、かめまるいも、京丹波菜、なつさや、タイガーマロンなどの品目があり、京野菜フェスティバルのようなイベントやその他の催しに参加し、PR 活動をしている。



取組概要

特産物を考える会の協力を得て、地元京野菜の試食、販売を行いました。

また、京都亀岡キャンパスの学食「ゆう愛」からは、鹿カツカレーとから揚げカップが販売され、多くの来場者に好評を得ました。

成果・今後の課題

地元亀岡市の方々以外にも、特産物を知ってもらうよい機会となり、知名度が上昇した。今後は、知名度向上によりニーズが高まっていくと、生産能力が課題となるため、協力農家を増やすこと、種芋の準備、ウィルスフリー化に向けた取り組みが始まっている。



本取組に関する
お問合せ先

研究・連携支援センター

TEL : 0771-29-3593

E-Mail: liaison@kyotogakuen.ac.jp

関連 Web サイト

<https://www.kyotogakuen.ac.jp/info/46130.html>